

島谷ひろのり

しまや 議会レポート



プロフィール

- 出身: 青森県八戸市
- 生年月日: 昭和 55 年 2 月 13 日
- 学歴: 八戸工業高等専門学校 (電気工学科) 卒業
- 家族: 妻と長女・次女の 4 人家族
- 現住所: 日野市旭が丘 2 丁目
- 趣味: バレーボール、ランニング、山登り

みんなの想いを力に変えて確かな未来を創る!!

令和5年第1回日野市議会定例会が2月24日から3月22日まで開催され、市長より提出された議案、補正予算及び令和5年度一般会計ならびに特別会計予算などの審議など、活発な議論が交わされました。

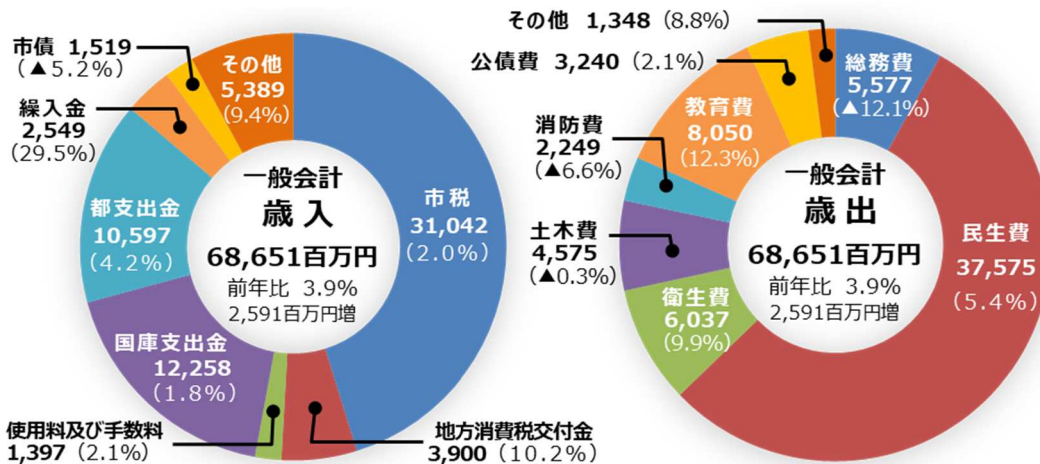
一般質問は23名の議員が行っております。審議された議案については賛成多数で可決されております。

本定例会で審議された内容や、一般質問で島谷ひろのりが議題とした内容、トピックスも含め、以下、主な内容をご報告させていただきます。

■ 令和5年第1回定例会 議案等審議結果についての詳細は日野市議会HPへ
<http://www.city.hino.lg.jp/shigikai/gian/1023449.html> 日野市HP ページID 1023449



1. 令和5年度日野市一般会計予算及び特別会計予算について



■日野市特別会計予算 単位:百万円

事業名	決算額 (歳出)	内、一般会計からの繰入金
国民健康保険	17,396 (4.1)	2,320 (5.0)
土地区画整理事業	2,082 (▲5.5)	1,300 (0.0)
介護保険	15,964 (2.1)	2,464 (2.2)
後期高齢者医療	5,416 (11.9)	2,440 (11.7)
市立病院事業	10,523 (2.9)	950 (0.0)
下水道事業	5,925 (▲2.0)	989 (▲20.7)

注 () 内前年度増減率

世界規模のエネルギー費高騰の影響から、公共施設運営に係わる光熱水費全般で「約6.3億円」の支出増、また市民生活を支える委託費全般で「約5.9億円」の支出増(原材料費・ガソリン代他)となるなど、厳しい予算措置となりました。島谷ひろのりは、「市民生活を支え守り抜く」観点を第一の基本としながら、早期の財政再建達成に向けて明確な目標を持った組織一丸となった取り組みとなるよう市の考えを質しました。

■ 日野市財政再建計画(5か年計画)のポイント 財政指標「4つのあるべき姿」について

あるべき姿	R3年度 決算値	R5年度 予算見込値
あるべき姿① 災害や感染症などの予期せぬ事態に柔軟に対応できる財政運営		
R9年度目標 財政調整基金の残高 約 35.7億円確保	28.2億円	36.8億円 ※長期的に維持
計画当初 令和2年度当初予算編成後の財政調整基金の残高 約13.5億円		
◇ 財政調整基金とは … 経済の悪化や災害など不測の事態における財源不足に対して対応ができる基金		
あるべき姿② 新たな行政需要への対応や市民活動を後押しできる財政運営		
R9年度目標 経常収支比率が、95%以下を維持 (臨時財政対策債を除いた額)	92.5%	104.9%
計画当初 令和元年度決算の経常収支比率 99.0%		
◇ 経常収支比率とは … 人件費や公債費など経常的に支出される経費と、市税や地方交付税など経常的な収入を示す数値		
あるべき姿③ 将来世代への責任を果たす(負担を持ち越さない)財政運営		
R9年度目標 公債費負担比率 8%台、かつ プライマリーバランスが黒字	7.0% 黒字	9.5% 黒字
計画当初 公債費負担比率が7.5%で、プライマリーバランスが赤字		
◇ 公債費とは … 借入によって整備する公共施設等の住民負担を、世代間で公平に分担する役割		
◇ プライマリーバランスとは … 歳入のうち市債(借金)を除いたものから、歳出のうち過去に発行した市債償還と利子を除いたバランス		
あるべき姿④ 事業運営手法の見直しによる適正な財政運営		
R9年度目標 標準財政規模に占める人件費構成比率 28.0%以下 (普通会計)	30.2%	30.2%
計画当初 令和2年度決算の標準財政規模に占める人件費構成比率 31.8% (多摩地域26市中25位)		

II. 島谷ひろのり一般質問（概要）

〔1〕 日野市のペーパーレス化は進んでいるか？実態を問う



●島谷ひろのり議員⇒ ペーパーレスの取り組みは、デジタルトランスフォーメーション(以下、DX)本来の目的である「変革」を達成する土俵が、組織としてできているか？が分かる、指標の一つ。もちろん印刷に係わる運営費は市民の貴重な税金でもある。日野市職員の業務における紙媒体の現状について、伺う。

また、令和5年4月に制定予定の「日野市 DX 推進計画」から、日野市としてのペーパーレスの取り組みに対する「自己評価」。目標に対して、どのような評価しているのか？市の率直な見解を伺う。

<参考> プリンタや印刷機の設定経費(本庁舎のみ、以下全て5年リース料金)

- 庁内プリンター費用約 240 万円
- 庁内の各フロアに設置しているコピー機(10台)約 780 万円
- 高速デジタル印刷機(リソグラフ)、約 100 万円
- オンデマンド印刷機、約 2,700 万円。

◆日野市 日野市役所各所の構内 LAN 上プリンタによる排出枚数が、**約 580 万枚**(令和3年12月から令和4年11月までの1年間) 令和元年が約 650 万枚、3年間で約 10%の削減となっている。

本庁舎設置の大型印刷機は、令和3年度は**約 681 万枚**。平成30年度が年間約 840 万枚でおよそ 20%の減少。

令和5年度には、内部事務システムの導入に向けて庁内が動き出す。内部事務には、紙の縮減に資する改革も視野に入れている。電子申請やオンライン申請の充実を図りながら紙の縮減を推進していく。(仮称)日野市 DX 推進計画(案)は、ここでようやく制定されたものであり、振り返れば、インフラ環境周りを先行して着手してきた段階であると認識している。

●島谷ひろのり議員⇒ 正規職員約 1,000 人、会計年度任用職員約 1,000 人の計 2,000 人換算で、一人あたり約 6,000(枚/年)以上の紙を排出している計算となる。計画も理解するが、率直に、日々の業務目標、意識の形骸化が表れているとも受け止められる。現状の仕事の中で無駄を極力抑える啓発を、今回の現状の見える化を起点として、もっと加速していただきたい。

〔2〕 日野市の部活動改革について、教育委員会に問う

スポーツ庁は、平成30年に策定した運動部活動、及び、文化部活動それぞれに位置付けていた「在り方に関する総合的なガイドライン」を統合し、新たに「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」を策定。日野市では、**地域部活動移行の実践的な研究**を、これまで進めてきた。

●島谷ひろのり議員⇒ 地域部活動移行の将来あるべき姿は、子ども達が「これだ!」と思える出会いの提供であったり、夢中になって打ち込める環境づくりと認識するが、日野市教育委員会としての「内申書」と「部活動」の相関について、今後の部活動の地域移行化を踏まえた課題認識を伺う。

◆日野市 調査書(内申書)については、東京都立高等学校入学者選抜実施要綱・同細目に、「特別活動及びその他の学校内外の活動のうちから、特筆すべき活動を取り上げ、その活動の事実や実績を、所見を除いた客観的な記録として記入する。」とあるが、一部の私立高校においては、受験の際に部活動の所属期間や大会実績を評価する学校がある実態。学校外のクラブチームに所属している生徒の中には、高校からの評価を期待して、休日のクラブチームの活動に支障のない部活動に所属する生徒がいるとの話を聞くことがある。

●島谷ひろのり議員⇒ 部活動は3年間を通じた活動。1年生のときから、その位置付けが経験から漏れ伝わって、当事者である子どもや保護者に行き届いている。今後、地域部活動への移行が進むことによって、変わることがあるのか？ないのか？早めに、日野市教育委員会から積極的に発信していただきたい。



■ 一般質問の録画中継は日野市役所 HP で視聴できます。

<http://www.hino-city.stream.jfit.co.jp/>



市政や生活に対するお問合せはお気軽にご連絡ください。

島谷ひろのり相談室

TEL:042-581-8509 FAX:042-585-6005

E-mail:shimaya-kouenkai@fujielectric.com

HPとフェイスブックより活動内容をご覧ください。

島谷ひろのり
HP



お友達登録をお願いします!



豊田駅近く、富士電機東京工場東門より徒歩1分です。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

編集・発行：島谷ひろのり後援会

住所：東京都日野市富士町1番地 TEL:042-582-3005 FAX:042-581-0133